

## 【環境園芸学科】

### <<新入生魅力度調査>>

#### [教育研究に対する設問]

①～⑯までの質問 16 問中、質問⑨および⑮を除く 14 問は 70%以上の学生が魅力を感じていることが分かった。

質問⑨あなたは環境園芸学科が、1年次に人間性と社会性豊かな教養を身につけるための「教養教育科目」を設置していることにどの程度魅力を感じていますか。

→ 58%

- ・現在、検討中の就職に関わる科目（キャリアガイダンス:仮称）や社会人として必要な事項を学ぶ科目の充実を加えて、「教養教育科目」の重要性や位置づけの理解を深める努力も必要であると思われる。

質問⑮あなたは環境園芸学科が、4年次で卒業論文を学科の必須として、専門性を高めることとしていることにどの程度魅力を感じていますか。

→ 63%

- ・卒業論文の意義や内容についてまだ理解していない新入生も多数いると考えられる。オリエンテーションにおける説明や第1期卒業生の卒論要旨集の提示などにより理解を高められると考えられる。

#### [就職支援に対する質問]

①～⑤までの全質問で魅力度 70%前後の結果が得られているが、現時点での就職の取り組みはほとんど行っていないと考えられる。卒業生満足度調査では就職支援について不足傾向にあるとの回答をした学生が多く見られた。新入生に対してどのような支援をしているか、できるかを周知と現在の支援活動を維持し、改善のため学生の意見の把握が必要であると思われる。

#### [学習・生活支援に対する質問]

①～⑨までの質問9問中、質問⑤および⑨を除く7問は 70%前後以上の学生が魅力を感じていることが分かった。

質問⑤あなたは南九州大学の「下宿生を対象にした充実した寮やマンション等の斡旋がある」点にどの程度魅力を感じていますか。

→ 53%

- ・全学的なテーマであり、学生支援課や生協、さらには都城市と連携して、学生にとってより良い環境を整備について検討する必要があると考えられる。

質問⑨あなたは南九州大学の「各学年の教員による担任制度があり、学習支援・学生生活支援をしてくれる」点にどの程度魅力を感じていますか。

→ 58%

・この制度を知らない新生もいると考えられることから、新生にはオリエンテーションで、保護者には保護者懇談会を通して周知を図る必要があると思われる。

#### [学習・生活支援に対する質問]

①～⑥までの質問9問中、質問④および⑤を除く、3問は80%前後の学生が魅力を感じていることが分かった。

質問④あなたは南九州大学の「通学に関して、スクールバスの運行や広い駐車場・駐輪場を有しており、通学に便利である」点にどの程度魅力を感じていますか。

→ 67%

質問⑤あなたは南九州大学の「体育館・グラウンドなどの運動施設やサークル活動の支援施設（クラブハウス）が充実している」点にどの程度魅力を感じていますか。

→ 62%

・これらについてはどちらも学生の福祉、生活に関わる問題で、重要であると認識すべきであると考ええる。これらも全学的な問題であり、学生部・学生支援課と連携して学生にとって心地良い生活環境を作ることができるよう改善を図る必要があると思われる。

#### <<卒業生満足度調査結果>>

今回の卒業生満足度調査対象の学生には新生魅力度調査を行っておらず、同一学生間の比較とはなっていないが、このことを除くと、魅力度調査と比較すると満足度調査の結果は全般を通し低下傾向があることが認められ、今後の課題として検討がなされる必要があると思われる。

#### [教育研究に対する設問]

①～⑯までの質問16問中で、14問は60%以上の学生が魅力を感じる事が分かった。

新生魅力度と比較し満足度が増加した項目は質問⑨の「教育科目の設置について」のみであった。これは4年間の中で教育科目の重要性・必要性について理解が深まったものと考えられ、入学早期に教育科目の意義を理解させることが重要であると思われる。

質問③および⑦については5割程度しか満足したと回答していない。さらに、魅力度と見比べると質問③が80%→57%、⑦が84%→50%と顕著に減少している。

質問③あなたは南九州大学の「食・緑・人に関する基礎的、応用的研究をすすめ、専門的分野において社会に貢献寄与できる人材を育成している」点にどの程度満足しましたか。

質問⑦あなたは環境園芸学科が、附属の実験施設やフィールドセンター等を活用した実学教育と少人数教育を行っていることにどの程度満足しましたか。

#### [就職支援に対する質問]

①～⑤までの質問5問中で、次の□の質問③、④および⑤において就職支援に不足を感じているが半数以上いることが示された。就職課を中心に学生の意見を把握しつつ改善する必要があると考えられる。

質問③あなたは南九州大学の「地元へのUターン就職に対して全力でサポートしてくれる」点にどの程度満足しましたか。

質問④あなたは南九州大学の「各学科に関連する業界の求人情報を多く扱っている」点にどの程度満足しましたか

#### [学習・生活支援に対する質問]

①～⑨までの質問9問中、4問は70%以上の学生が魅力を感じたが、次の質問⑥、⑦、⑧および⑨は50%台で、質問⑤においては37%と極めて低い満足度であった。

質問⑤あなたは南九州大学の「下宿生を対象にした充実した寮やマンション等の斡旋がある」点にどの程度満足しましたか。

質問⑥あなたは南九州大学の「課外活動（部活動、学友会、学祭実行委員会等）が充実していて楽しく思い出に残る学生生活を送れる」点にどの程度満足しましたか。

質問⑦あなたは南九州大学の「毎年有意義な学校行事（大学祭等）が行われている」点にどの程度満足しましたか。

質問⑧あなたは南九州大学の「充実した奨学金・特待生制度がある」点にどの程度満足しましたか。

質問⑨あなたは南九州大学の「各学年の教員による担任制度があり、学習支援・学生生活支援をしてくれる」点にどの程度満足しましたか。

・質問⑤～⑧については学科単独の問題ではないと考えられ、これらの改善には大学や関係部署・団体と連携、全学的に取り組むの必要があると考えられる。

・質問⑨については、学生とコミュニケーションを取る機会を設けることにより改善が図られると思われ、学年担任はもとより、学科全体でのオフィスアワーの取り組みも有効な手段として考えられる。

#### [学習・生活支援に対する質問]

①～⑥までの質問6問中、2問は68%とおおむね魅力を感じているが、質問②は57%、⑥が51%、④が

45%、⑤が44%と高い満足度は得られていない。

質問②あなたは南九州大学の「インターネット環境が充実し整っている（学内LANの充実、情報処理室の充実等）」点にどの程度満足しましたか。

質問④あなたは南九州大学の「通学に関して、スクールバスの運行や広い駐車場・駐輪場を有しており、通学に便利である」点にどの程度満足しましたか。

質問⑤あなたは南九州大学の「体育館・グラウンドなどの運動施設やサークル活動の支援施設（クラブハウス）が充実している」点にどの程度満足しましたか。

質問⑥あなたは南九州大学の「休憩時間中にすごせる憩いの場（食堂・中庭・学生ラウンジ等）が充実している」点にどの程度満足しましたか。

・これらを新入生魅力度調査と比較するとほぼ20～30%低くなっている。学生生活を通して満足の程度が低下することが窺える。

・いずれも学科単独の問題ではなく、改善のためには関係部署との連携・協力のもと改善を図る必要がある。

今回の新入生魅力度調査および卒業生満足度調査は初めて行ったものであり、その結果からは様々な課題が浮かび上がり、今後の学科あるいは大学のあり方を考える上で貴重な調査結果であると考えられる。課題改善には全学的な取り組みを必要とするものも多く、また、改善のためには設問の内容をより具体的に調査する必要もあるものと考えられる。これらの結果に対する学科あるいは大学としての対応が望まれる。